

プラマード U

ふかし枠採用時のご注意

※FIX窓にはふかし枠70の設定はありません。 ※浴室仕様には取付けできません。
※マンション用ふかし枠50については、P.86をご参照ください。

価格表

オプション

施工上のご注意

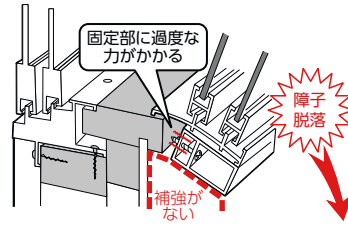
技術資料

製作範囲

納まり図

ふかし枠の補強がない場合や不十分な場合、障子重量によりふかし枠の固定部に過度な力がかかるため、ふかし枠が垂れ下がり、障子が脱落するおそれがあります。

※下枠が垂れると、上枠のレールの掛かりがなくなり障子が脱落する恐れがあります。



ふかし枠は、障子脱落の可能性があるので、以下の項目についてご確認ください。

ふかし枠採用時の確認事項

- 木額縁見付20mm以上あること

上記に当てはまらない場合は、ふかし枠を使用することができません。

■ ふかし枠25mm四方での確認事項

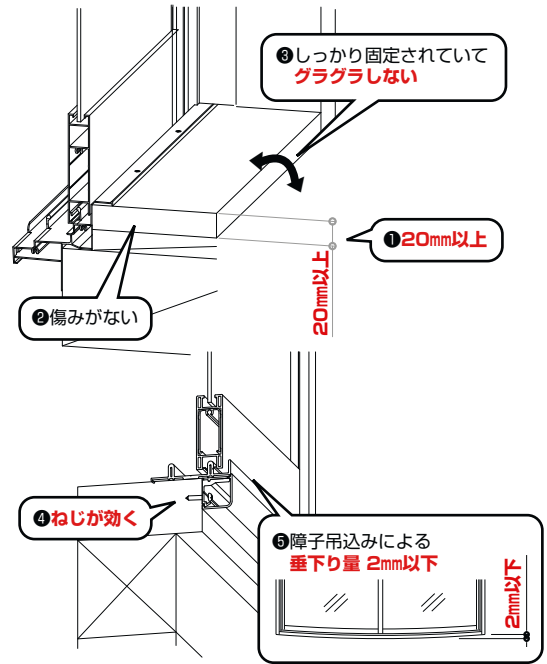
- 木額縁に傷み(腐朽・割れ)がないこと
- 木額縁が窓台にしっかり固定されていること
- 木額縁にねじが効くこと
- 障子吊込みによる下枠垂下り量2mm以下であること
- 上記にひとつでも当てはまらない場合は、補強方法(P.67~P.73)を参考に、額縁の補強を十分に行ってください。

〔W1,600×H1,300で、障子重量は
単板:約10kg/枚、複層:約16kg/枚となります。〕

- カーテンレール対応ふかし枠の場合は、下枠部と同様に上枠部にも荷重が加わります。

■ ふかし枠40mm・70mm四方での確認事項

必ず補強が必要となります。
補強方法(P.79~P.85)を参考に額縁の補強を十分に行ってください。



下地有無確認方法

下地有無の確認は下地探し針、下地センサー、建築図面などによって確認してください。

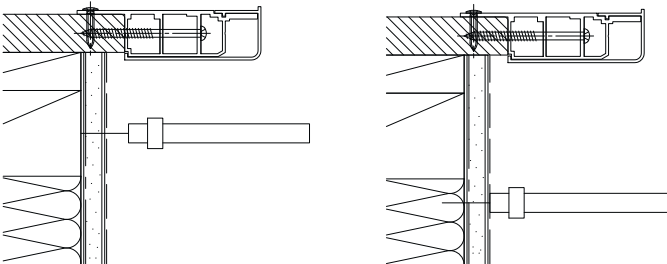
● 下地探し針で確認する場合

〈下地がある場所〉

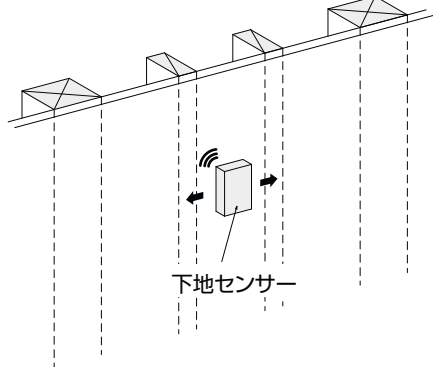
窓台・胴縁・間柱に当たり、手ごたえがあります。

〈下地がない場所〉

手ごたえがありません。



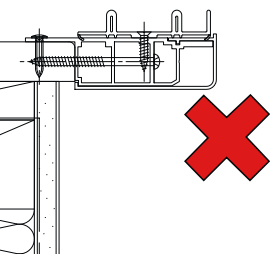
● 下地センサーで確認する場合



脱落の可能性がある納まり例

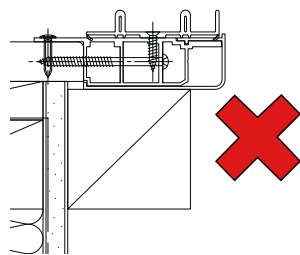
下記のような納まりでは障子が脱落するおそれがあります。

● 補強していない。



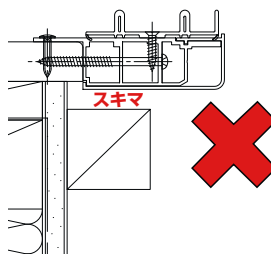
・補強が必要だったが補強しなかった。

● 補強材がしっかりと躯体に固定されていない。



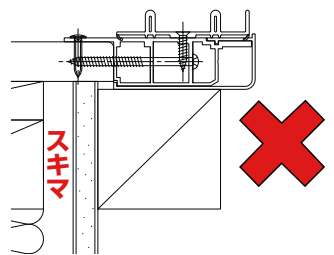
・下地がない所にねじを打った。
・短いねじで固定したため、躯体にねじが効いていない。
・指定の取付ピッチを守らずに固定した。
・下地がなかったため、接着剤で補強材を固定した。

● 補強材が効いていない。



・指定された補強材よりも小さいものを使用した。
・補強材とふかし枠の間にすき間があるまま固定した。

● 壁がしっかりしていない。



・壁と躯体の間にすき間がある。

単位:mm

ふかし枠補強方法 選択フロー

価格表

オプション

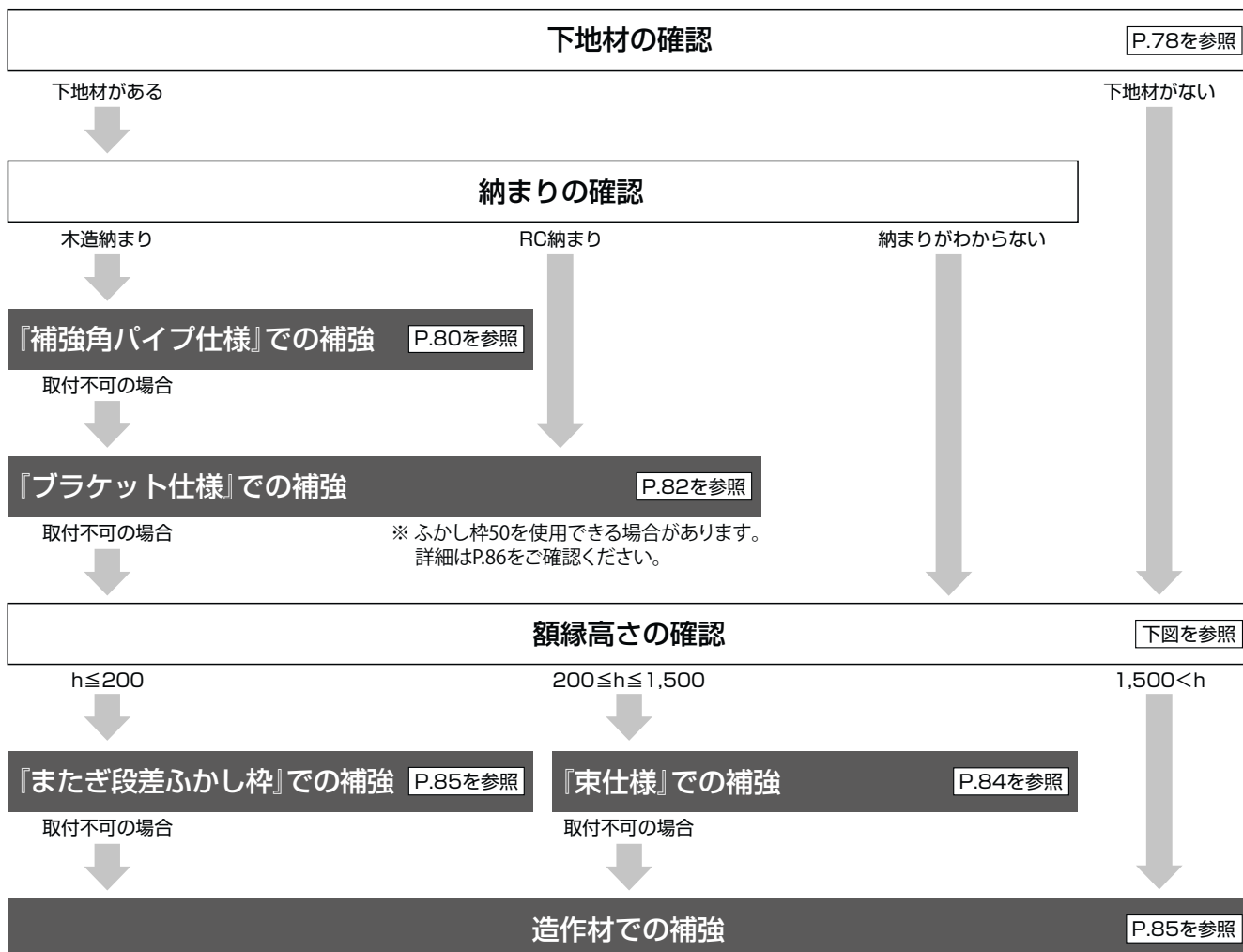
施工上のご注意

技術資料

製作範囲

納まり図

補強方法の選定



早見表

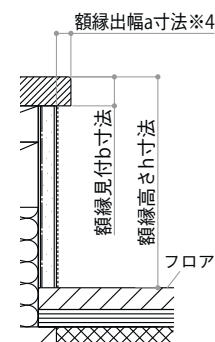
	対応構造		対応ふかし枠			額縁出幅 a寸法(mm)	額縁見付 b寸法(mm)	額縁高さ h寸法(mm)	床面の 強度	壁面内 の下地
	木造	RC	25	40	70					
補強部品(補強角パイプ仕様)	○	×	○	○	○	$0 \leq a \leq 23$ ※1	$20 \leq b \leq 26$ ※3	$100 \leq h$	—	必要
補強部品(ブラケット仕様)	○	○	○	○	○	$0 \leq a \leq 23$ ※2	$20 \leq b$	$230 \leq h$	—	必要
補強部品(束仕様)	○	○	×	○	○	—	$20 \leq b$	$200 \leq h \leq 1,500$	必要	—
造作材で補強	壁面で支える	○	○	○	○	—	$20 \leq b$	—	—	必要
	床面で支える	○	○	○	○	—	$20 \leq b$	—	必要	—
またぎ段差ふかし枠	○	○	×	×	○	—	$20 \leq b$	$h \leq 200$	—	—

※1 ふかし枠 25 の場合は $5 \leq a \leq 17$

※2 ふかし枠 25 の場合は $12 \leq a \leq 23$

※3 ふかし枠 70 の場合は $20 \leq b \leq 24$

※4 たて額縁と横額縁が面違いの場合は、出幅の大きい方で採寸してください。



ふかし枠のみ発注時の注意事項

ふかし枠70mm・補強ふかし枠70mmを単品で発注される場合

ブラマードU本体出来寸法から以下寸法を考慮して発注頂く必要があります。

ふかし枠70mm・補強ふかし枠70mm三方：ブラマードU本体寸法 W-4mm、H-2mm

ふかし枠70mm・補強ふかし枠70mm四方：ブラマードU本体寸法 W-4mm、H-4mm

プラマード U

ふかし枠採用時のご注意

※FIX窓にはふかし枠70の設定はありません。 ※浴室仕様には取付けできません。
 ※マンション用ふかし枠50については、P.86をご参照ください。

補強方法

補強部品(補強角パイプ仕様)

価格表

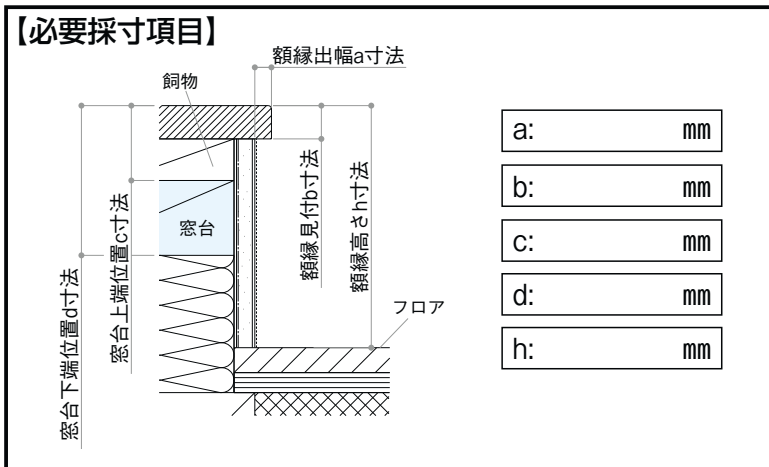
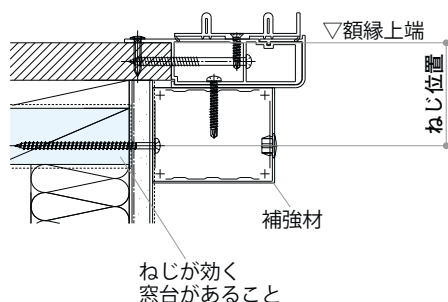
オプション

施工上のご注意

技術資料

製作範囲

納まり図



●製作範囲

補強角パイプ仕様は、内窓の製品重量に制限があります。
 商品仕様、ガラス種によって製作範囲が異なります。詳しくはP.108をご参照ください。
 ただし、[引違い窓 2枚建(偏芯含む) 窓タイプ(H≤1,400)]、[FIX窓]、[内開き窓]、[開き窓テラス]の場合は、ガラス種に関わらず全サイズ対応可能です。

●確認項目

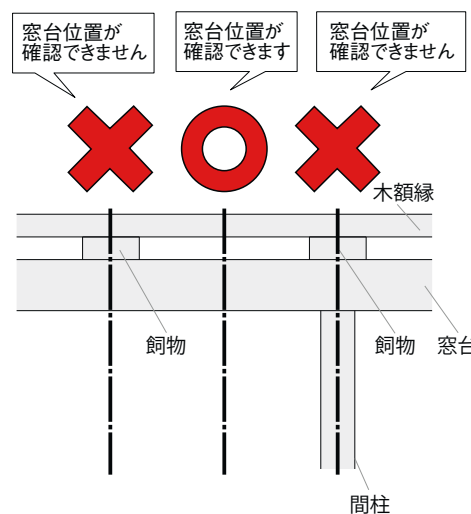
補強部品(補強角パイプ仕様)での補強は、以下の項目を全て満たしてください。

- ① 木造納まりであること。
- ② 額縁出幅(a寸法)が $0 \leq a \leq 23\text{mm}$ 以下であること。※ふかし枠25の場合は $5\text{mm} \leq a \leq 17\text{mm}$
- ③ 額縁見付(b寸法)が $20\text{mm} \leq b \leq 26\text{mm}$ であること。※ふかし枠70の場合は $20\text{mm} \leq b \leq 24\text{mm}$
- ④ 額縁高さ(h寸法)が $h \geq 100\text{mm}$ であり、補強部品が取付可能な内壁面があること。
 ※上記に加えて補強材をねじ止めする際に、工具等がフロア等に干渉しないかを事前にご確認ください。
- ⑤ c-d寸法 窓台位置(c-d寸法)を下表の窓台位置条件表と照らし合せて、補強材を窓台に取付可能な条件を満たしていることをご確認ください。
 ※窓台位置を確認する際は、窓台を、飼物や、間柱等と混同しないように、右図のように飼物や間柱等の入っていない位置で確認してください。
 ※窓台位置が確認できない場合や、下表の条件を満たさない場合は、補強材がしっかりと固定されずに障子が脱落するおそれがあるため、補強角パイプ仕様での補強ができません。

●窓台位置条件表

窓台上端位置c寸法	窓台下端位置d寸法	判定
c ≤ 30mm	d < 50mm	× 対応不可
	d ≥ 50mm	○ 対応可 [ねじ位置40mm]の一覧表の中から必ず選択してください。
30mm < c ≤ 45mm	d < 65mm	× 対応不可
	d ≥ 65mm	○ 対応可 [ねじ位置55mm]の一覧表の中から必ず選択してください。
45mm < c	-	× 対応不可

●窓台位置の確認方法



●発注方法

①窓台位置(c・d寸法)を確認し、対応するねじ位置を窓台位置条件表にて確認してください。

②①で確認した対応するねじ位置、ふかし枠の種類(25・40・70)、額縁出幅(a寸法)を確認し、対応する種類を一覧から選択してください。

※窓台位置条件表に指定されたねじ位置と異なるねじ位置を選択すると、補強材がしっかりと固定されずに障子が脱落するおそれがあるため、必ず窓台位置条件表にて指定されたねじ位置の補強材を選択してください。

価格表

オプション

施工上のご注意

技術資料

製作範囲

納まり図

ねじ位置40mm

単位:mm

額縁出幅a	ふかし枠25	額縁出幅a	ふかし枠40	額縁出幅a	ふかし枠70
5mm未満	X	10mm未満	補強材②	23mm以下	補強材④
5mm以上 17mm以下	補強材①	10mm以上 23mm以下	補強材③	23mm以下	補強材④

ねじ位置55mm

単位:mm

額縁出幅a	ふかし枠25	額縁出幅a	ふかし枠40	額縁出幅a	ふかし枠70
5mm未満	X	10mm未満	補強材⑥	23mm以下	補強材⑧
5mm以上 17mm以下	補強材⑤	10mm以上 23mm以下	補強材⑦	23mm以下	補強材⑧

【必要発注品】

プラマードU本体
(引違い窓/FIX窓/内開き窓/開き窓テラス)

+

補強ふかし枠、または
カーテンレール対応補強ふかし枠
(ふかし枠出幅25・40・70)

+

補強材
(①~⑧)

(例)引違い窓ふかし枠出幅40(カーテンレール対応無)
額縁出幅15mmビス位置55mmの場合
[引違い窓]+[補強ふかし枠40⑦]

補強部品(補強角パイプ仕様)を発注する場合、補強ふかし枠とセットでの発注となります。[補強ふかし枠 40 ⑦]という形式で発注します。

ふかし枠の種類 ふかし枠出幅 補強材記号

プラマード U

ふかし枠採用時のご注意

※FIX窓にはふかし枠70の設定はありません。 ※浴室仕様には取付けできません。
 ※マンション用ふかし枠50については、P.86をご参照ください。

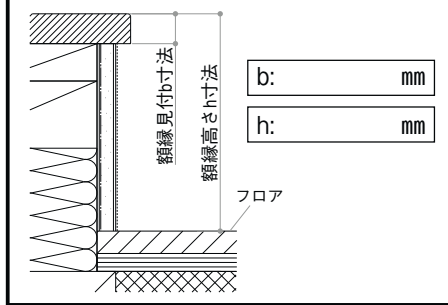
補強部品(束仕様)

●確認項目

補強部品(束仕様)での補強は、以下の項目を全て満たしてください。

- b 寸法** ①額縁見付(b寸法)が $b \geq 20$ mmであること。
- h 寸法** ②額縁高さ(h寸法)が $200 \leq h \leq 1,500$ mmであること。
- ③ふかし枠40またはふかし枠70であること。
- ④床が商品の荷重を支えられること。
- ⑤床にねじが効くこと。
- ⑥束と幅木などが干渉しないこと。

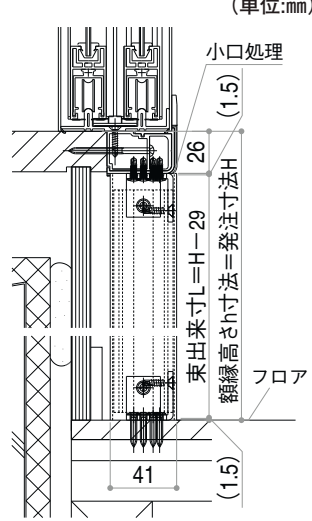
【必要採寸項目】



●発注方法

- ① 図1のように額縁高さ(h寸法)を3箇所測り、その最大寸法で発注してください。
 ※ふかし枠70の場合、最大寸法に2mm足した寸法で発注してください。
- ② 表1でプラマードU本体のW寸法に応じた束の必要本数を確認し、発注してください。
- ③ ふかし枠は[補強ふかし枠]を発注してください。

●ふかし枠40



●ふかし枠70

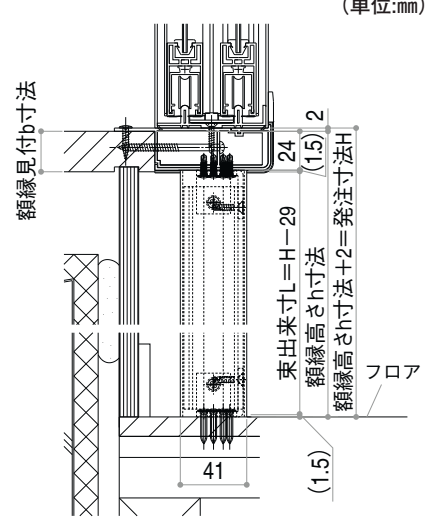


図1

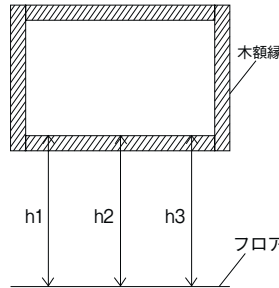


表1

W (mm)	束必要本数
$200 \leq W \leq 420$	1
$420 < W \leq 1,100$	2
$1,100 < W \leq 1,850$	3
$1,850 < W \leq 2,600$	4
$2,600 < W \leq 3,350$	5
$3,350 < W \leq 4,100$	6
$4,100 < W \leq 4,850$	7
$4,850 < W \leq 5,000$	8

【必要発注品】

プラマードU本体
(引違い窓/FIX窓/内開き窓/開き窓テラス)

+

補強ふかし枠、または
カーテンレール対応補強ふかし枠
(ふかし枠出幅40・70)

+

束
(必要本数分)

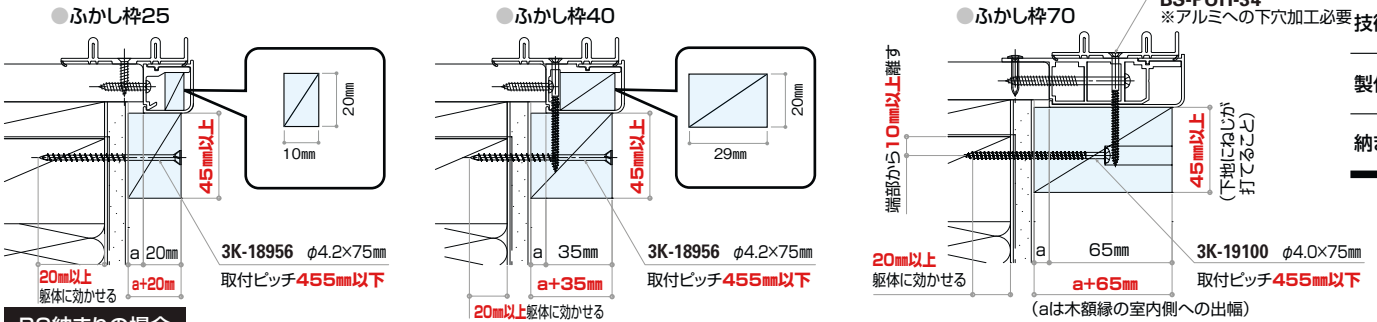
(例)引違い窓ふかし枠出幅70(カーテンレール対応無)
 補強部品(束仕様)で $W=1,600$ mmの場合
 [引違い窓]+[補強ふかし枠70]+[束(3本)]

※束カバーのすき間塞ぎとふかし枠40の場合の小口処理のため、シーリング材またはメンテチューブ(オプションP.71参照)が必ず必要です。

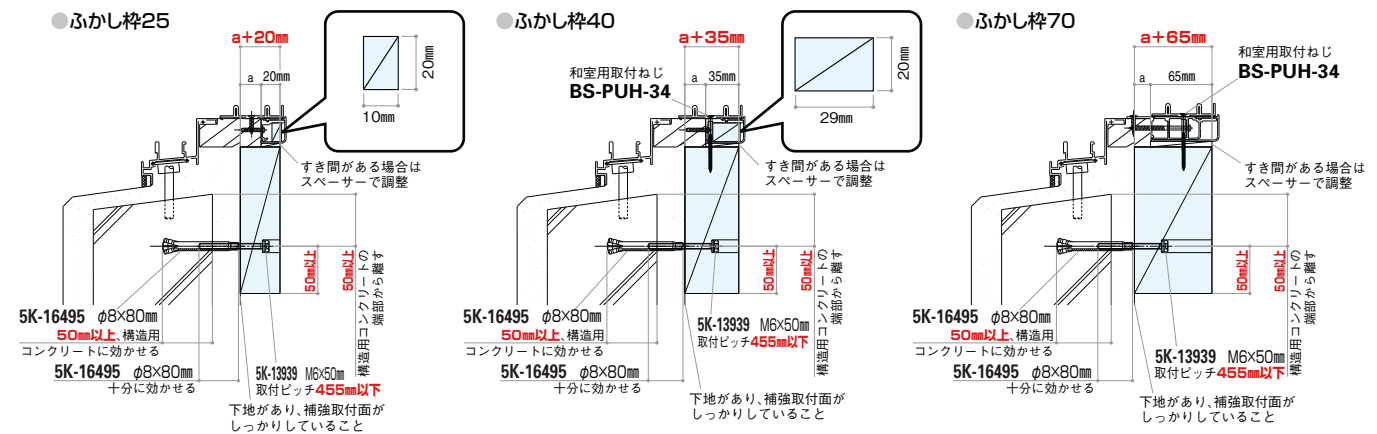
造作材での補強

- 以下の補強例を参考に、補強を行ってください。
- ふかし枠25・40の場合は、ふかし枠下枠内部の造作材も必要です。
- 下地がある場合

木造納まりの場合

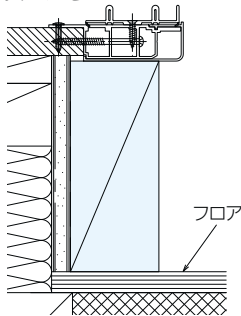


RC納まりの場合

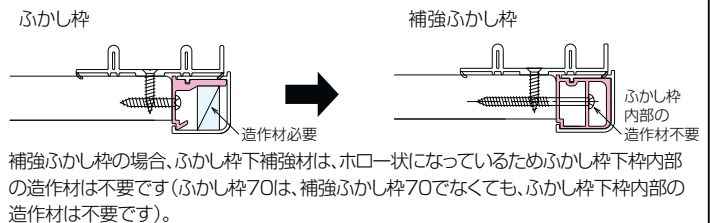


●下地がない、または納まりが不明な場合

床からふかし枠を支える補強を造作材で行ってください。



補強ふかし枠



補強ふかし枠の場合、ふかし枠下補強材は、ホロー状になっているためふかし枠下枠内部の造作材は不要です(ふかし枠70は、補強ふかし枠70でなくても、ふかし枠下枠内部の造作材は不要です)。

【必要発注品】

プラマードU本体

+

ふかし枠または補強ふかし枠

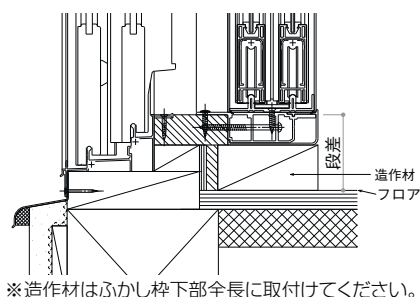
※造作材は別途準備してください。

※造作材はふかし枠下部全長に取付けてください。

またぎ段差の場合の補強方法

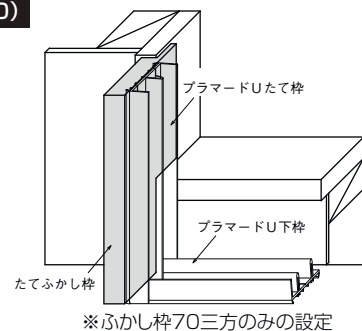
額縁高さ(h寸法)<200mmの場合、補強部品(束仕様)での補強はできません。その場合は、造作材で補強するか、たてふかし枠にまたぎ段差高さ分の切欠加工をほどこした[またぎ段差(ふかし枠70)]で対応ください。[またぎ段差(ふかし枠70)]について、詳しくは当社営業窓口にお問い合わせください。

造作材での補強



※造作材はふかし枠下部全長に取付けてください。

またぎ段差(ふかし枠70)



※ふかし枠70三方のみの設定

価格表

オプション

施工上のご注意

技術資料

製作範囲

納まり図

プラマード U

ふかし枠採用時のご注意

※浴室仕様には取付けできません。
 ※マンション用ふかし枠50はRC造専用です。木造にはお使いいただけません。
 ※既設外窓がしっかり固定（下枠モルタル充填）されており、アングル部の変形やぐらつきがないか確認してください。

ふかし枠は、障子脱落の可能性があるので、以下の項目についてご確認ください。

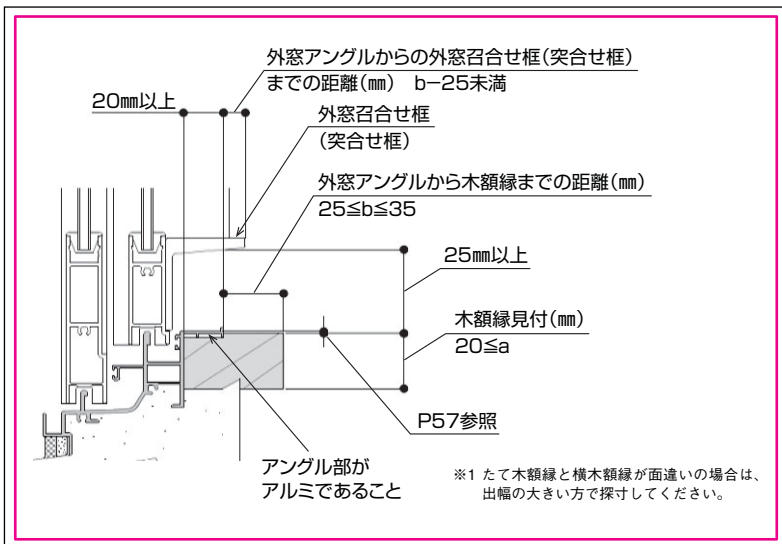
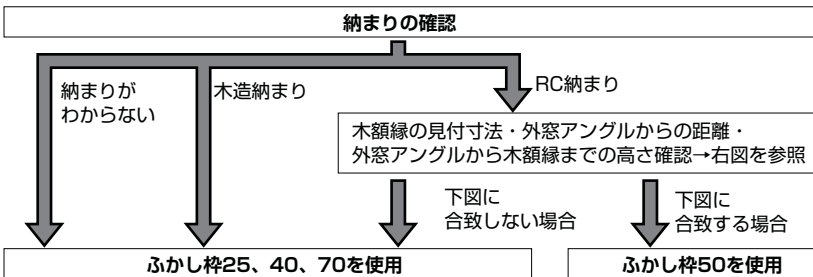
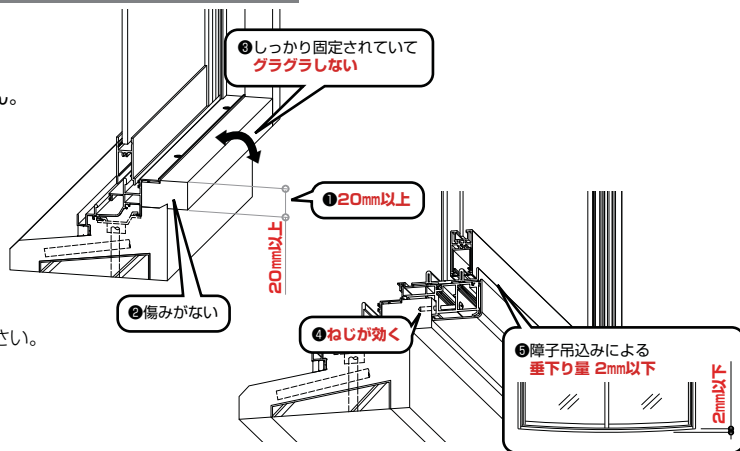
マンション用ふかし枠50採用時の確認事項

RC専用

- ① 木額縁見付20mm以上あること
 上記に当てはまらない場合は、ふかし枠を使用することができません。
 - ② 木額縁に傷み(腐朽・割れ)がないこと
 - ③ 木額縁が窓台にしっかり固定されていること
 - ④ 木額縁にねじが効くこと
 - ⑤ 障子吊込みによる下枠垂下り量2mm以下であること
 - ⑥ 既設外窓がしっかり固定（下枠モルタル充填）されていること
 - ⑦ 既設外窓のアングル部に変形やぐらつきがないこと
- 上記にひとつでも当てはまらない場合は、補強方法(P.79~P.85)を参考に、額縁の補強を十分に行ってください。

〔W1,600×H1,300で、障子重量は
 単板:約10kg/枚、複層:約16kg/枚となります。〕

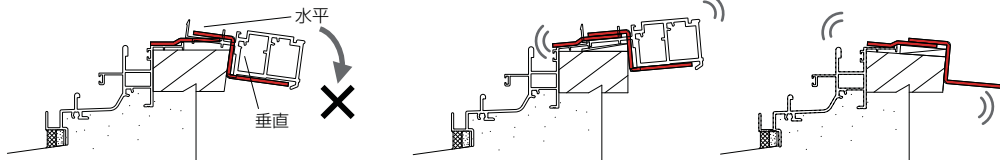
- カーテンレール対応ふかし枠の場合は、下枠部と同様に上枠部にも荷重が加わります。



ふかし枠50の場合

下記のような納まりでは障子脱落のおそれがあります。

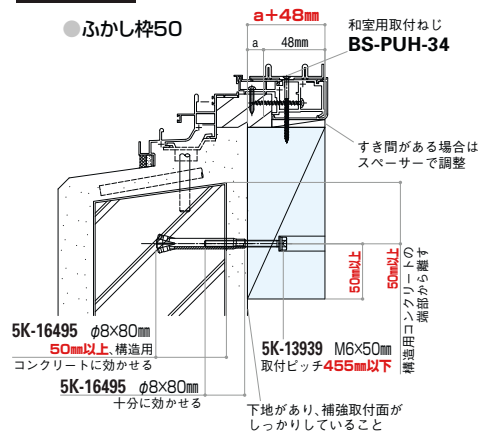
- 連結金具が水平、垂直でない。
- 外窓の固定、木額縁の固定が不完全



造作材での補強

- 以下の補強例を参考に、補強を行ってください。
- 施工後、下ふかし枠50の垂れ下がりが2mm以上を超えている場合は、造作材で補強してください。

RC納まり



【必要発注品】

プラマードU本体

+

ふかし枠50

- ※造作材は別途準備してください。
- ※造作材はふかし枠下部全長に取付けてください。

価格表

オプション

施工上のご注意

技術資料

製作範囲

納まり図